

もの
づくり

技能
づくり

資格
づくり

入校案内

”
職場の技能

技術を活かし

さらに学んで技能士へ
“

国家資格取得で

夢を実現！

職業訓練法人 延岡職業訓練協会

知事
認定

延岡高等職業訓練校

(延岡市職業訓練支援センター内)

〒889-0513

延岡市土々呂町4丁目4390番地1

TEL (0982) 37-5322 FAX (0982) 37-6001

《延岡高等職業訓練校入校案内》

当校は、職業人に必要な知識や技能を習得するため、事業所に勤務しながら、職業能力開発促進法に定められた基準に従い、計画的かつ組織的に学習することを目的とし、各種資格検定制度に挑戦できるよう指導します。

概要

運営団体	職業訓練法人	延岡職業訓練協会
略 歴	昭和26年 昭和38年 昭和45年	技能養成所として発足 事業内共同職業訓練所に改称 法改正に伴い、法人に組織変更 職業訓練法人 延岡職業訓練協会 延岡高等職業訓練校に改称

訓練概要

現代の名工、熟練した指導員が揃っています。

種 類	訓練科目	期 間	訓 練 内 容
普通課程	機械加工科 (仕上げ)	2年 (夜間)	学科/各訓練科に即した理論的裏付けと応用力、 独創力を高める為に必要な専門的知識の指導
	塑性加工科 (製 缶)		
	建築塗装科		実技/各訓練科毎に必要な基本作業、実際の作業段取り、 施工及び労働安全衛生に関する指導

※機械加工科・塑性加工科(工業高校、高等専門校の機械科・機械工作科修了生は、2年生へ編入できます。)

種 類	検定職種・科目	時間帯	訓 練 内 容
短期課程	仕 上 げ	夜間	各職種毎に、年1回実施される1級及び2級技能士国家試験 のための受検指導(実技)
	鉄 工 (製 缶)		
	機 械 保 全		
	建 築 塗 装	昼間	

■国家試験「技能検定」 〈前期〉毎年 4月申請:仕上げ・鉄工(製缶)・塗装(建築塗装)
〈後期〉毎年10月申請:機械保全

特典 資格

普通課程のみ

- ①訓練修了時の技能照査に合格すると技能士補の称号が与えられ、国家試験である2級技能検定を受検の際、学科試験が免除されます。
- ②修了後は実務経験5年または技能検定2級合格後、実務経験2年で技能検定1級の受検ができます。



入校 手続き

普通課程のみ

1. 応募資格 科目関連事業所に勤務する雇用保険加入者
高卒者又は実務経験2年以上の中卒者(年齢・性別不問)
2. 申込方法 入校申込書(写真、雇用保険被保険者資格取得等
確認通知書写し添付)
3. 締 切 令和3年3月23日(火) **必着**
4. 問合せ先 延岡高等職業訓練校 (延岡市職業訓練支援センター内)
TEL37-5322 延岡市土々呂町4丁目4390番地1

訓練講師・指導員

ご紹介



にしむら かずお
西村 一生

〈主な職歴〉
(株)共同設計

〈指導領域〉
普通課程: 塑性・機械加工科(学科)

〈受賞歴〉

職業能力開発事業関係功労者
平成24年 中央職業能力開発協会会長表彰



か い くに ひろ
甲斐 邦廣

〈主な職歴〉
(株)池上鉄工所
向陽鉄工(株)

〈指導領域〉
普通課程: 塑性加工科
短期課程: 鉄工(製缶)1・2級

〈受賞歴〉

平成11年 卓越技能者(現代の名工)労働大臣賞
平成13年 高度熟練技能者 中央職業能力開発協会会長賞
平成21年 黄綬褒章受章(電気溶接)
平成25年 ものづくりマイスター認定 厚生労働省



ますだ やすたか
増田 安孝

〈主な職歴〉
向陽鉄工(株)

〈指導領域〉
普通課程: 機械加工科
短期課程: 仕上げ1級

〈受賞歴〉

技能検定事業関係都道府県技能検定員功労者
平成24年 中央職業能力開発協会会長表彰
平成29年 厚生労働大臣表彰



すぎ の ひでとし
杉野 英敏

〈主な職歴〉
向陽鉄工(株)

〈指導領域〉
短期課程: 仕上げ2級

〈受賞歴〉

認定職業訓練功労者
平成26年 県職業能力開発協会会長表彰



しい ば まこと
椎葉 誠

〈主な職歴〉
(有)椎葉吹付工業

〈指導領域〉
普通課程: 建築塗装科
短期課程: 建築塗装2級

〈受賞歴〉

認定職業訓練功労者
平成19年 宮崎県知事表彰



むら なか ゆり かず
村中 百合一

〈主な職歴〉
旭化成(株)
旭化成エンジニアリング(株)

〈指導領域〉
短期課程: 機械保全 全般

〈受賞歴〉

技能検定員功労者
平成18年 宮崎県知事表彰

訓練風景



機械加工科(仕上げ)実技



塑性加工科(製缶)溶接実技



学科の授業



建築塗装科 実技

Nobeoka high vocational school

